

平成22年度特別展

平城遷都1300年記念

ふたつの

越中と大和 二上山

二上山麓の古墳を考える

2010
10/2^{SAT} → 11/28^{SUN}

香芝市二上山博物館

NIJYŌSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号
香芝市文化施設 ふたかみ文化センター
TEL. 0745-77-1700 FAX. 0745-77-1601
E-mail nijyouzan@city.kashiba.lg.jp



柳田布尾山古墳と越中三上山 (提供・富山県氷見市教育委員会)



越中と大和 二上山麓の古墳を考える

ふたつの

二上山

大和二上山（奈良県香芝市・千股池から）

まくしげ二上山に鳴く鳥の 声の恋しき時は来にけり

天平 18 (746) 年から 5 年間越中国守として赴任した大伴家持が越中射水郡の二上山を詠んだ歌として知られています。越中二上山（標高 274m）は、富山県の北西部、高岡市と氷見市周辺にまたがり、富山湾から雄大な立山連峰や能登半島が一望できる景勝地に立地しています。主峰は西峰と東峰の 2 峰からなり、大和二上山の雌雄（男女）信仰とは意を異にするものの、両者は古代から交通の要衝にあり、水に対する信仰や麓の神社（越中 / 式内社射水二上神社、大和 / 式内社葛城坐二上神社）に「二上権現」（ご神体は異なる）を祀るなど共通点が多く興味深い。

本特別展では、これら共通点の中でも、両者の山麓に数多くの古墳が築造されていることに注目します。とくに越中地域では、氷見市において、近年、柳田布尾山古墳や阿尾島田 A 1 号墳などの前期古墳が発見・調査されるなど、古墳研究が活気づいています。また、高岡市から小矢部市まで、二上山から続く丘陵の麓に貴重な古墳群が分布し発掘調査が進んでいます。古墳以外でも平成 13 年度に「二上山総合調査研究会」が発足し、さまざまな分野の研究者が貴重な成果を発表されています。

これら最近の調査研究成果を紹介しつつ、ふたつの二上山麓について考えてみたいと企画しました。



越中二上山と高岡市内（提供・高岡市）

特別展記念講演会

10 月 17 日（日） 14:00 ~ 16:00（開場 13 時）

演題「越中二上山と大伴家持」

講師 古岡 英明氏・高岡市文化財審議会会長、元高岡市万葉歴史館運営協議会委員

11 月 3 日（水・祝日） 14:00 ~ 16:30（開場 13 時）

演題「越中二上山麓の古墳を考える」

講師 黒崎 直氏・富山大学人文学部教授

●対談「越中二上山麓の古墳を考える」

黒崎 直氏、石野 博信・香芝市二上山博物館館長

11 月 21 日（日） 14:00 ~ 16:30（開場 13 時）

演題「大和二上山麓の古墳を考える」

講師 千賀 久氏・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館主幹

●対談「大和二上山麓の古墳を考える」

千賀 久氏、石野 博信・香芝市二上山博物館館長

■会場：香芝市文化施設 ふたかみ文化センター 1 階・市民ホール

定員：先着 300 名（事前の申し込みは不要です。）

※聴講には当日発行の二上山博物館特別観覧券が必要です。ただし、11 月 21 日は「関西文化の日」で無料入館となりますので、観覧券は不要です。

●最寄り駅からの略図



■交通 近鉄大阪線下田駅下車、西へ徒歩約 8 分。JR 和歌山線香芝駅下車、西へ徒歩約 12 分。西名阪香芝 I.C から自動車で約 15 分。駐車場あり（無料）。

入館割引券

越中と大和 二上山麓の古墳を考える

ふたつの

二上山

香芝市二上山博物館

NIJYÔSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243

奈良県香芝市藤山一丁目 17 番 17 号

TEL. 0745-77-1700 FAX. 0745-77-1601

香芝市文化施設 ふたかみ文化センター 1 F

■開館時間 午前 9 時から午後 5 時（入館は午後 4 時 30 時まで）

■休館日 毎週月曜日（ただし、10/11・体育の日は開館し、翌日が休館となります。）

■観覧料 一般 350 円(250 円)、高・大学生 200 円(150 円)、小・中学生 150 円(100 円)

※（ ）内は 20 名以上の団体割引料金。

●会期中、本券 1 枚につき 1 名様限り、上記の団体割引料金を適用します。

●他の団体割引との併用は出来ません。

●本券を切り離して、受付カウンターへ提示してください。

会期：平成 22 年 10 月 2 日（土）～同年 11 月 28 日（日）有効